

ごとう通信

第 238 号

令和2年10月1日

なんかあつという間に時間が過ぎていく感じです。お正月以降、ありとあらゆる行事がなくなり、節目なく毎日が過ぎていく感じです。今度は秋祭りも全部中止です。徐々に街の活気は戻りつつありますが、まだ、すつきり晴れて外出するという訳にはいきませんね。

実は先月初め、いわゆる濃厚接触があったとして突然自宅待機となっ てしまいました。その際は多くの方にご迷惑をおかけしました。ただ、 普段忙しくしているので、これもいい休み…と思おうとしましたが、検査が陽性だったらどうしよう…と不安でいっぱい。なかなか何かをやり

始めようとは思えませんでした。結局、検査は陰性、体調も何の変化もなく待機は終了。

さて、いよいよ仕事解禁と思っ て外に出ると、何か歩き方がぎこちない。もちろん歩けないなんてことはありませんが、なんかだるい。その後数日は筋肉痛まで。通常状態に戻るまで約1週間。これが廃用か：



廃用（はいよう）とは「使わなから使えなくなる」ということ。歩いていないから歩けなくなる、食べていないから食べられなくなるなど、人間の動きの話で、高齢の方などで多く起こる現象です。これを予防するためには体操であったり、地域のコミ ュニティカフェなどがあって、少

も体を動かしていることとしているのです。

今回のコロナ騒ぎで外出を控えている高齢の方も多いようです。もちろん感染も怖いのですが、廃用が進み、動かなくなると栄養状態が悪くなります。そんな状態から一気に体調を崩し、肺炎などで入院してしまう方も出てくるはず。感染対策も考えながら、運動もしっかりしましょうね。

変わること

今から数年前、ある国際会議で示された数字があります。65%。何かというと、今、生まれた子どもが、今、存在しない職業に就く割合です（約20年後）。若い方だとそれな

りに実感しているかもしれませんが、僕たちのような世代では驚愕の数字です。

冷静に考えてみると僕が生まれた時になかった職業はたくさんあります。YouTuberやeスポーツプレイヤー、プログラマー、そしてドローンのパイロット（わかりますか?）。身近なところでは携帯ショップの店員やウェブデザイナー。ケアマネジャーも2000年にできた職種ですし、コンビニができたのも1975年です。ですからその店員もいませんでした。ちなみに小学生の男子のなりたい職種の上位、Jリーガー（サッカー選手）だって今からわずか20年前に



できた職業です。もちろんコロナ禍だから変わっているわけではあり

ません。絶えず時代は変化しており、このコロナのせいでそのスピードは早まっているだけです。

さあ、冷静に考えてみましょう。学生教育ってどれだけ変わったでしょうか。小学生がプログラミングを習ったりはしますが、相変わらず受験勉強の内容は変わっていません。将来の職業がこれだけ大きく変わっている時代だというのに。僕は経験ありませんが、終身雇用制もない現代で、大学生活の三分の一が就職活動って意味も分かりません。



今回の騒ぎで教育は大きく変わるとでしょう。もちろん、十分な準備もなかったことで学生も教員も本当に大変だと思えますが、変化のチャンス

だとも言えます。今の変化に合わせて教育を考えていきたいものです。

物品販売5

何らかの原因でお口が乾燥する方がいます。薬の副作用であったり、糖尿病のような病気であったり。お口の乾燥はむし歯と歯周病の引き金になります。もちろん唾（つば）にかなうものはないのですが、代替品として保湿剤というものがあります。いくつかも種類がありますが、うちでは「リフレケア」（小1210円、大2200円）というものを置いています。少しとってお口の中で延ばして使用します。ご興味があればお声がけください。

